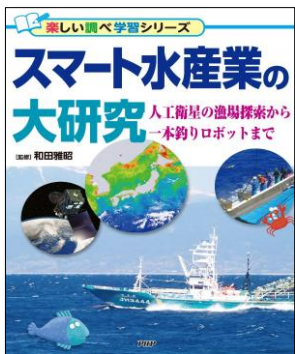


楽しい調べ学習シリーズ

スマート水産業の大研究

人工衛星の漁場予測から
一本釣りロボットまで

和田雅昭[監修]



A4変型判・56ページ・上製
NDC661



●監修者プロフィール●

和田雅昭(わだ・まさあき)

公立はこだて未来大学システム情報学部情報アーキテクチャ学科教授、同大学マリンIT・ラボ所長。著書に『マリンITの出帆』(公立はこだて未来大学出版会)、編著書に『スマート水産業入門』(緑書房)がある。

最新技術で、漁業・養殖業が成長産業に！

日本の水産業は、水産資源の減少、就業者の減少・高齢化などの課題をかかえています。持続可能性を考えた資源管理やICTやAI・ロボットなどの技術で、成長産業へと変わろうとしています。日本にとっての水産業の重要性や、漁業・養殖業を効率化・省力化するスマート水産業の技術を、事例とともに紹介します。

本書の内容

第1章 日本の水産業の現状と課題

日本の漁業の歴史と漁獲量の減少／とりすぎや環境の変化で魚が減少／漁業就業者の減少、高齢化／世界では魚の消費量がふえている／世界の水産資源は大きく減少／日本にとっての水産業の重要性／水産資源管理の取り組み／スマート水産業で課題解決へ／2050年のカーボンニュートラルに向けて

第2章 スマート水産業のさまざまな技術

漁獲情報のデジタル化で資源管理／計量魚群探知機で漁獲量をコントロール／人工衛星を利用して漁場を予測／バイオリギングで漁場探索／定置網内の魚群がいつでも見える／熟練漁師のノウハウをAIで再現／カツオの一本釣りロボット／人工衛星やスマートブイで赤潮を監視／AIえさやり機で毎日の作業から解放／魚体測定をAIで自動化／スマート陸上養殖／魚種の選別加工をAIとロボットで自動化／選別して加工／市場・流通のデジタル化／操業中に漁獲情報を市場と共有

PHP研究所 第一事業普及本部 ご注文専用FAX 050-3606-4483

※個人のお宅のFAX番号と似ています。ご注意ください。よろしくお願いいたします。

ご注文書	お申込数	スマート水産業の大研究	
	冊	和田雅昭[監修]	ISBN978-4-569-88XXX-X 定価:本体3,500円(税別)
	学校名/お名前	取扱い書店・販売店名	
	ご住所 〒	TEL ()	

※お客様の住所・氏名などの個人情報は、ご注文受付の目的以外には使用いたしません。ご了承のうえご記入ください。

